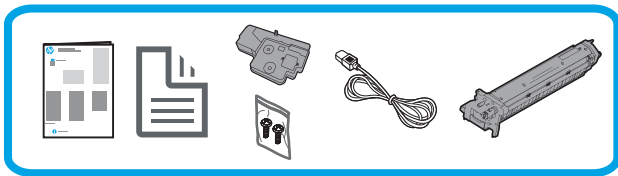
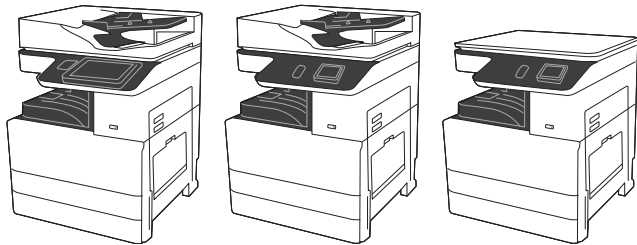




HP LaserJet Managed MFP E72725, E72730 HP LaserJet Managed MFP E72425, E72430



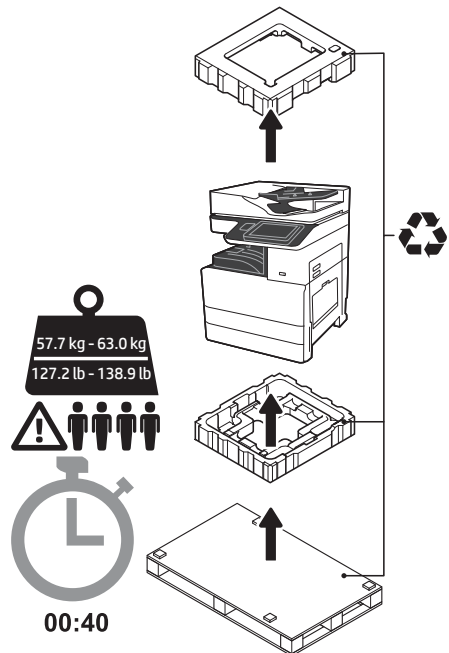
エンジン取り付けガイド

 support.hp.com



<https://www.hp.com/videos/A3install>

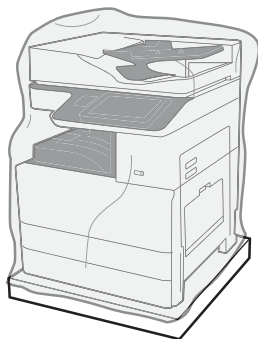
HP は、取り付けを実行する前にビデオを見ることをお勧めします。



警告：作業エリアにゴミがなく、床が滑りやすかったり、ぬれていないことを確認してください。
注意：プリンタアセンブリは重いので、4人で持ち上げ、デュアルカセットフィーダ (DCF) (Y1F97A)、またはキャビネットスタンド (Y1G17A) の上に設置する必要があります。
注記：ご使用のモデルによっては、本ガイドの図はご使用の機械と異なる場合があります。

1 プリンタを荷ほどきし、環境になじませます。

注意：プリンタの電源を入れる前に、室温と機器が摂氏 15 度 (華氏 59 度) 以上であることを確認します。
注記：DCF またはキャビネット スタンドに設置する準備ができるまで、プリンタは運搬用の台に置いておきます。



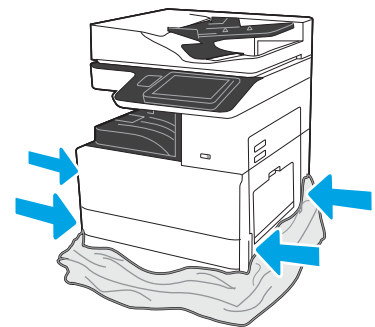
1.1

プリンタ、イメージングドラム、トナー回収ユニット (TCU) および付随するハードウェアを箱から取り出します。プリンタとサプライ品を荷ほどきした後、4 時間ほど環境になじませます。

注記：プリンタおよびハードウェアが摂氏 0 度 (華氏 32 度) 未満で保管されていた場合、なじむのに時間がかかる場合があります。

注意：プリンタが、DCF またはキャビネット スタンドに設置されるまで、出荷テープまたは保護用の梱包素材を取り外さないでください。

注記：イメージングドラムは、自動文書フィーダの下の排紙ピンエリアに保管されています。



1.2

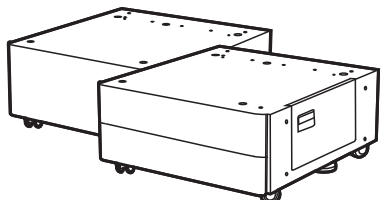
保護用の透明なプラスチックをプリンタの底まで引き下げて、持ち上げるポイントに触れられるようにします。

2 取り付けのためにDCFまたはキャビネットスタンドを準備します。

注意：持ち上げるときには注意してください。適切なやり方で安全に持ち上げます。
重要：キャビネットスタンドを固定するために2つの蝶ねじを保持します。

2.1

同梱されている指示に従ってDCFまたはキャビネットスタンドの梱包を解いてください。

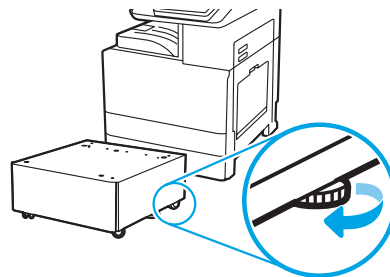


2.2

DCFまたはキャビネットスタンドをプリンタの近くに配置します。

警告：作業エリアにゴミがなく、床が滑りやすかったり、ぬれていないことを確認してください。

注記：希望する場合には、スタビライザを下げ、プリンタが動かないようにします。

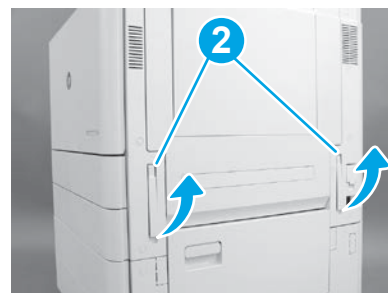
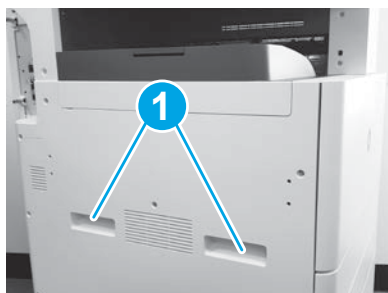


3 プリンタをDCFまたはキャビネットスタンドに取り付けます。

3.1

プリンタの左側の持ち上げ穴を手でつかみます(図の1)。

注記：持ち上げ用ハンドルを推奨しますが、プリンタには同梱されていません(ハンドルセット: JC82-00538A)。



3.2

プリンタアセンブリを注意深く持ち上げ、プリンタを調整ピンとアクセサリ上のコネクタにそろえます。プリンタをアクセサリ上に注意深く降ろします。

注意：プリンタアセンブリは重いので、4人で持ち上げ、DCFまたはキャビネットスタンドの上に設置する必要があります。

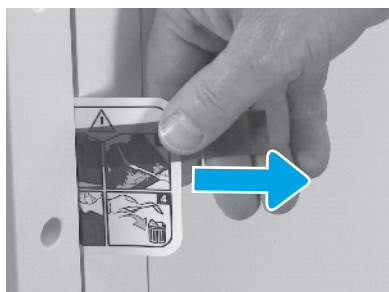
注記：プリンタの各ドアとすべてのトレイを開き、出荷テープや梱包材をチェックします。出荷テープと保護用の梱包材をすべて取り除きます。



4 エンジンのすべての場所から梱包材とテープを取り除きます。

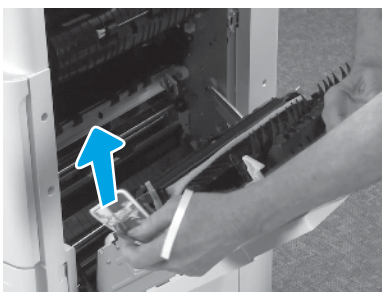
4.1

右のドアの出荷用ラベル指示のタブを探します。



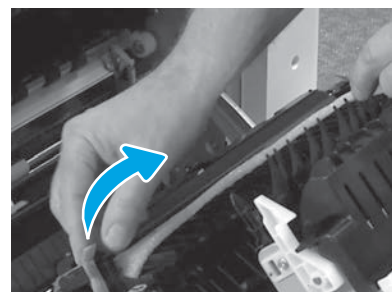
4.2

右のドアを開き、トランスファー部分を示している保護ラベルを取り除きます。

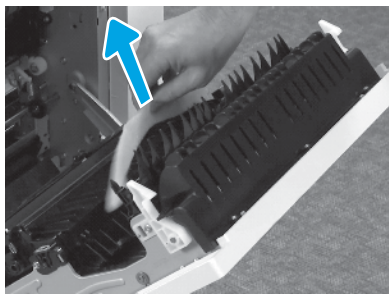


4.3

トランスファーユニットの正面にある固定用テープを注意深く取り外します。

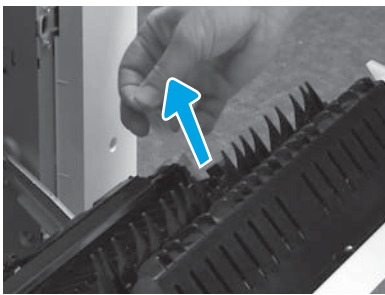


4.4



発泡緩衝材を取り除きます。

4.5



トランスファーユニットのリア側にある固定用テープを注意深く取り外します。

4.6



プリンタの右側のトレイ1を開き、ピックアップローラ付近の発泡緩衝材を取り除きます。

4.7



トレイ2-3を開き、テープと発泡緩衝材をすべて取り除きます。

4.8

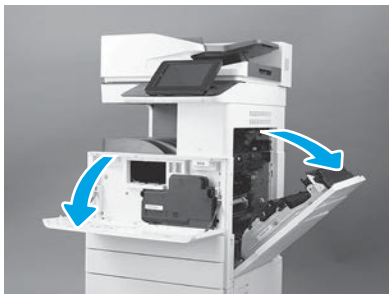


スキャナをロックしているねじと、プリンタの左側の赤いスティックを取り除きます。
警告：プリンタの電源を入れる前に、スキャナのロックねじを取り外す必要があります。

5

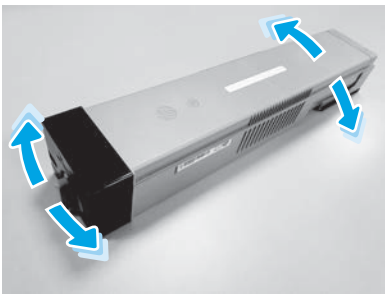
トナーカートリッジを取り付けます。

5.1



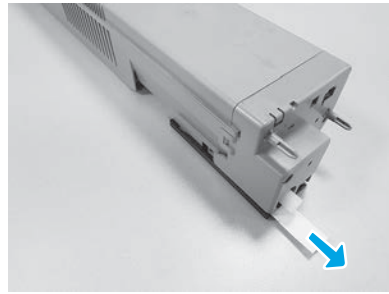
正面と右のドアを開きます。
注記：トナーカートリッジ、イメージングドラム、トナー回収ユニット(TCU)が設置されるまでドアは開けておきます。

5.2



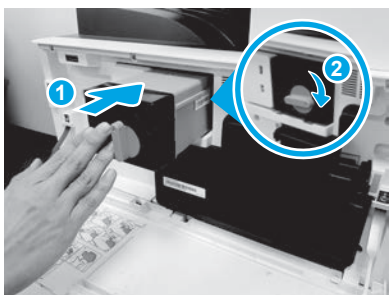
トナーカートリッジの梱包材を取り除きます。カートリッジを左右に振って(約5回)カートリッジ全体にトナーが分布するようにします。

5.3



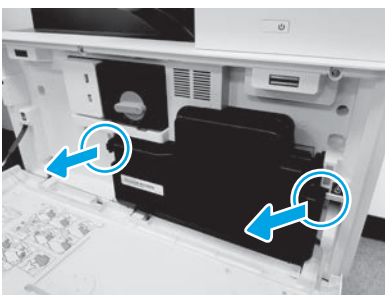
カートリッジの後部のシールを取り外すために引っ張ります。

5.4



トナーカートリッジをスロットに合わせて、プリンタに挿入します(図の1)。次にラッチをロックします(図の2)。

5.5



TCUの各側面のラッチを押して、TCUを取り外します。

6

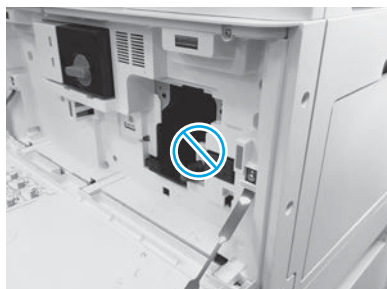
イメージングユニットを取り付けます。

注意：イメージングユニットのパッケージは、取り付ける準備ができるまで開かないでください。イメージングドラムは明るい光に長時間露出させると損傷を受け、画像の品質に問題が出る可能性があります。



6.1

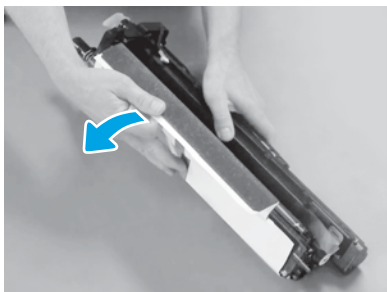
正面と右のドアが開いていることを確認します。インターロックレバーが右のドアに格納されるため、イメージングユニットを取り付けることができます。



6.2



発泡緩衝材とプラスチックの袋からイメージングユニットを取り出します。



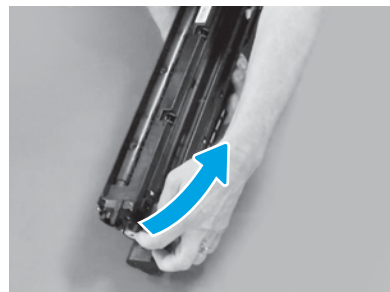
6.3

白い保護カバーを取り外します。ドラムの表面には触れないでください。



6.4

オレンジ色のチャージローラーの保護ロックをまっすぐ引き抜いて取り外します。



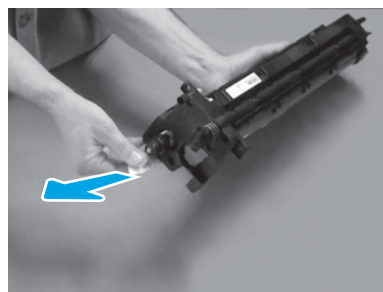
6.5

イメージングユニット通気エリアから青いタブとテープを取り外します。



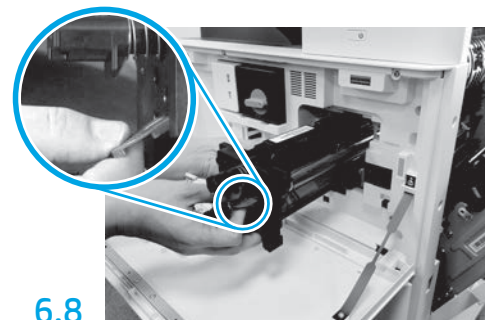
6.6

イメージングユニットからオレンジ色のプラグを取り外し、1つのつまみねじを締めます。



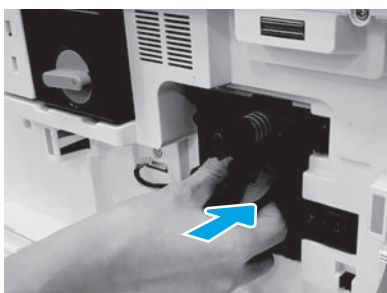
6.7

赤い矢印のタブをまっすぐに引き抜いて、イメージングユニットの正面にあるシールを取り外します。



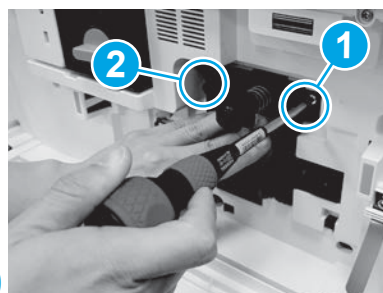
6.8

イメージングユニットの下部を片方の手で支え、もう片方の手で正面にあるグレーのハンドルを持ちます。



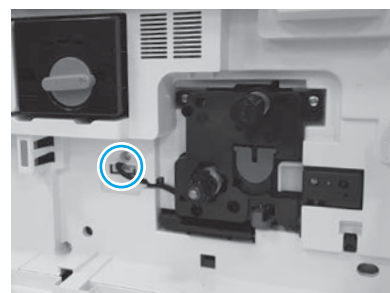
6.9

イメージングユニットをデバイスにスライドさせます。



6.10

イメージングユニットを押し込んで支えながら、最初のねじを取り付け(図の1)イメージングユニットを固定します。2番目のねじを取り付けます(図の2)。



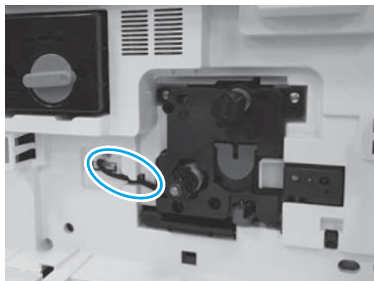
6.11

イメージングユニットのコネクタをエンジンのコネクタに接続します。**注記：**コネクタが完全に固定されていることを確認します。

6.12

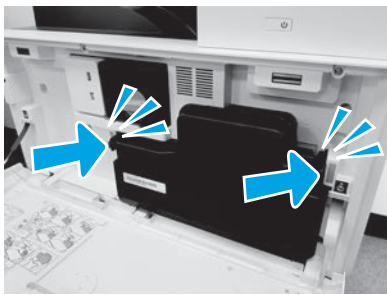
イメージングユニットとコネクタの間の経路にケーブルを通し、右のドアを閉めます。

注記：右のドアを閉じると、インターロックレバーがスライドして、イメージングユニットが外れることを防ぎます。



7 TCUを取り付けます。

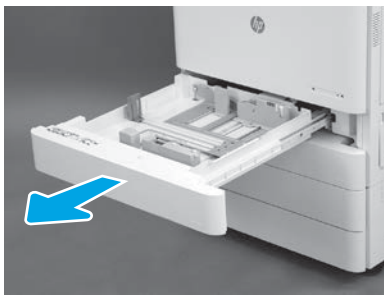
7.1



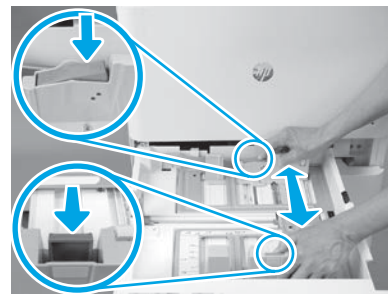
8 トレイ2に用紙をセットします。

注記：必要に応じて用紙を使用して構成シートを印刷します（レターまたはA4）。

8.1

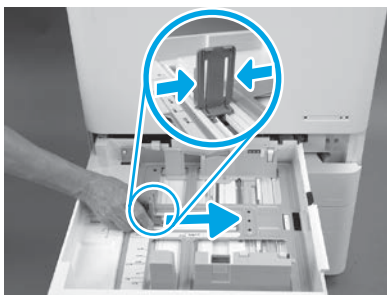


8.2



トレイ背面の青いタブを押し下げます。同時に、トレイ正面の青いタブをつまむか握って、適切な用紙の長さに合わせるためにスライドさせます。両タブとも、パネで留められており、ひとたび解除されればロックされます。

8.3



タブの両側をつかみ、用紙の幅に合わせてスライドさせます。

8.4



用紙をセットします。
注記：示されているように、トレイの右側に用紙の長端が来るようにA4またはレターサイズの用紙をセットします。

9 プリンタを初期化します。

注意：この時点では、ネットワークケーブルを接続しないでください。

9.1



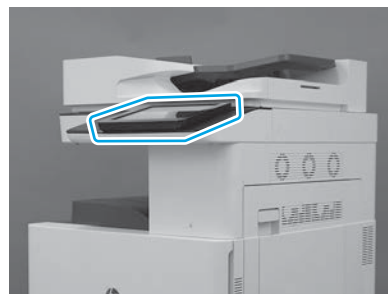
電源コードをプリンタと壁コンセントに接続します(図の1)。

重要：プリンタの電源スイッチを使用してプリンタの電源を入れます(図の2)。

9.2



9.3



コントロールパネルのプロンプトに従って、国/地域、言語、日付、時刻を設定します。
注記：プリンタが自動的に初期化プロセスを完了するまで5-10分待ちます。

9.4

設定ページを印刷して、プリンタが正しく機能することを確認します。

注記：印刷されたページに最初の初期化を表す「1」と印をつけます。



注意： LPDC 手順は、デバイスの取り付け、準備、セットアップ処理中に訓練を受けた人が実行する必要があります。

注記： インターネット接続が利用できない場合、またはネットワーク接続経由での LPDC 処理が可能でない場合は、速度ライセンスを USB フラッシュドライブにダウンロードし、インストールすることができます。手順 11 に進みます。

注記： ユニットが出荷されてからクラウドでライセンスが使用できるようになるまでには 24-48 時間かかります。ライセンスがクラウドから利用可能になるまで、速度を設定することはできません。

注意： 電源コードのみが接続されていることを確認します。指示があるまでネットワークケーブルを接続しないでください。

- 電源スイッチを使用してプリンタの電源を入れます。**セットアップウィザード**が表示されるのを待って、各設定を行います。
- プリンタが初期化および内部通信を完了できるようにします。



- プリンタが適切に機能していることを確認するために構成ページを印刷し、ファームウェアが正しく更新されたことを確認します。LPDC のステータスが「(XX, XX, XX) が設定されていません」であることを確認します。

- USB フラッシュドライブを使用して、プリンタファームウェアを手動で更新します(ネットワークケーブルを接続しないでください)。

注意： ファームウェアをアップグレードする前に、すべてのアクセサリが取り付けられていることを確認します。これは、アクセサリのファームウェアを更新する唯一の方法です。後で接続した場合、アクセサリは自動的に更新されない可能性があります。

- プリンタでファームウェアのアップデートプロセスが完了するまで待ちます。プリンタは自動的に何回か再初期化されます(完了するまで最大 30 分かかる場合がありますが、このファームウェアプロセスを中断しないでください)。


- プリンタが**準備完了**状態になった後、プリンタファームウェアがすべての PCA へのファームウェアのコピーを完了するまで、さらに 2~5 分間待ちます。

- 設定ページを印刷して、ファームウェアが正しく更新されたことを確認し、LPDC ステータスが「(XX, XX, XX) が設定されていません」になっていることを確認します。

- プリンタ正面の電源ボタン  を押し、主電源のスイッチ(電源ケーブルの近くにある)をオフにします。

注記： プリンタの印刷速度は LPDC ライセンスにより設定された後は変更できません。プリンタのシリアル番号は、顧客の注文内容に基づく速度設定にロックされていて、クラウドにある HPI のライセンスアクティベーションのサイトに配置されています。

- ネットワークケーブルをプリンタに接続します。

- 主電源スイッチ(電源コードの近く)をオンにしてから、プリンタ正面にある電源ボタン  を押します。プリンタが**準備完了**状態になるまで待ちます。

- プリンタに有効な IP アドレスと機能しているインターネット接続があることを確認します。プロキシサーバは、この時点で EWS で設定するか、またはコントロールパネルメニューに直接入力する必要がある場合があります。

- LPDC 処理が自動的に始まるまで待機します(機能しているインターネットに接続してから 10 分以内)。

注記： プリンタは、LPDC 処理が完了後に再起動しプリンタのセットアップウィザードが開始されます。




- **セットアップウィザード**が表示されたら、各設定を再度構成します。最初の設定は、LPDC 処理が成功したことを示す言語になります。

- プリンタが**準備完了**状態になった後、LPDC 処理が完了するまで最低 5 分待機します。

注意： この間、プリンタの電源を切らないでください。

- 別の設定ページを印刷し、LPDC が適切なライセンス速度で設定されていること、およびプリンタのモデル番号が正しいことを確認します。プリンタの製品モデルは注文されたモデル番号に変更されます。LPDC ステータスのかっこ (x) 内の最初の数は「0」または「1」のいずれかです。「0」は低速、「1」は高速に対応します。これによって LPDC 処理が完了したことが確認されます。

注記： 自動インストールが失敗し、インターネット接続が利用できない場合、またはネットワーク接続経由での LPDC 処理が可能でない場合は、速度ライセンスを USB フラッシュドライブにダウンロードし、手動でプリンタにインストールします。

- ネットワーク ケーブルがデバイスから切断されていることを確認します。
- 主電源スイッチ (電源コードの近く) をオンにしてから、プリンタ正面にある電源ボタン  を押して電源をオンにします。
- インターネットに接続している PC でブラウザを開いて、HP Jet Advantage Management (JAM) アクティベーション サイトに移動します：
<https://activation.jamanagement.hp.com>。
- 国/地域を選択します。
- パートナー ファースト ポータルで **サインイン** を選択します。
- HP Passport のサインイン資格情報 (ユーザー ID と パスワード) を入力します。
- **[Managed Print Specialist]** (マネージド プリント スペシャリスト) を選択します。
- **[テクニカル サポート]** を選択します。
- **[ライセンスをアクティベート]** を選択します。
- **ライセンス** を検索します。
- **シリアル番号** と **プリンタの製品番号** を入力します。
- **[提出]** を選択します。
- デバイスのシリアル番号の横にある **[ライセンスの取得]** ボタンを選択して、LPDC ライセンス ファイルをダウンロードします。
注記：ライセンスが見つからない場合は、担当のディストリビュータに連絡して、HP にライセンスを生成する情報が送られていることを確認してください。HP がライセンスを生成してから 24-48 時間で、クラウドからライセンスを入手できるようになります。
注意：ライセンスは、指定されたファイル名で USB ドライブのルート ディレクトリに保存する必要があります。
- FAT32 にフォーマットされた USB フラッシュ ドライブのルート ディレクトリにファイルを保存します。
- プリンタが **準備完了** 状態のときに、USB フラッシュ ドライブをプリンタ (フォーマッタまたは HIP USB) の外部データ印刷用 USB ポートに差し込みます。
- コントロールパネルで、USB フラッシュ ドライブが設置されていると認識されていることを確認します (コントロールパネルにクイック メッセージが表示されます)。プリンタ正面の電源ボタン  を押して、電源を切ります。
- プリンタ正面の電源ボタン  を押して電源を入れ、プリンタが **準備完了** 状態になるのを待ちます。
注記：USB フラッシュ ドライブが検出されない場合は、USB フラッシュ ドライブを取り外し、プリンタの電源を切り、USB フラッシュ ドライブを再度挿入してプリンタの電源を入れます。
- LPDC 処理が自動的に始まるまで待機します (機能しているインターネットに接続してから 10 分以内)。
注記：プリンタは LPDC 処理が完了後プリンタが再起動し プリンタのセットアップウィザードが開始します。
- **セットアップウィザード** が表示されたら、各設定を再度構成します。最初の設定は、LPDC 処理が成功したことを示す言語になります。
- プリンタが **準備完了** 状態になった後、LPDC 処理が完了するまで最低 5 分待機します。
注意：この間、プリンタの電源を切らないでください。
- 別の設定ページを印刷し、LPDC が適切なライセンス速度で設定されていること、およびプリンタのモデル番号が正しいことを確認します。プリンタの製品モデルは注文されたモデル番号に変更されます。LPDC ステータスのかっこ (x) 内の最初の数は「0」または「1」のいずれかです。「0」は低速、「1」は高速に対応します。これは、この速度がプリンタに永続的に設定されることを確認します。
- ネットワーク ケーブルを接続します。
注記：手動のライセンス移転が失敗した場合には、担当のディストリビュータに連絡し、サポートを得てください。

12**モデルのネームプレートとバーコードラベルを取り付けます。**

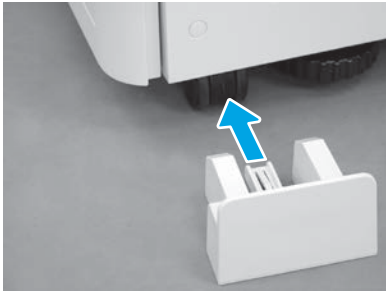
注記：モデルのネームプレートは、電源コード、トレイラベルその他のアイテムが入っている大きな箱の中にあります。

12.1**12.2**

モデルのネームプレートと一致するバーコードをみつけ、その新しいバーコードラベルを、プリンタのフロントカバー内に取り付けます。

12.3

ネームプレートを取り付けます。

13**固定用ブロックを取り付けます。****13.1****13.2**